

令和4年度 道徳授業地区公開講座

6月の道徳授業地区公開講座では、授業を参観いただき、ありがとうございました。お寄せいただいたアンケートは、すべて教職員で読ませていただきました。お子様とよいお話をされたご家庭が多く、嬉しく思います。ここに、全体の一部抜粋ではありますが、紹介させていただきます。

一年生（授業内容…節度・節制）

- ・自分がやりたいことがあるときは、先に相手に話しておくといい。
- ・みんなのことを考えていない人がいたら、そっと注意してあげたり、教えてあげたりするといい。
- ・まわりの人の意見や話をきちんと聞くと、自分にとっても良いことがある。
- ・良いことか良くないことかわからない時はゆっくりでいいから考えること。
- ・親も一緒に学んで成長していくことも大事。

二年生（授業内容…規則の尊重）

- ・ルールを守ることの大切さについて話した。
- ・自分も周りの人も気持ちよく生活するためにはどうしたらいいか考えた。
- ・学校と同じように、家でも家族が使うものや場所をきれいに整えていけると良いねと話した。
- ・使ったものは元の場所に戻したり、なくなったら新しいものを用意したりするなど、家でのルールを決めた。次に使う人の気持ちを考えられるように。

三年生（授業内容…友情・信頼）

- ・相手の気持ちを考える際に、「自分だったらどう？」と自分に置き換えて考えるよう促している。
- ・友達は大切にする。
- ・言われて嫌なことはしないなど、友達との関わり方について話した。
- ・揉め事があってもみんな仲良く、楽しく通える学校で良かったねと話した。

四年生（授業内容…善悪の判断）

- ・相手への伝え方、言葉の選び方も大切だということを振り返った。
- ・正しいことであっても、人の前で主張するのは勇気があることもある。
- ・実際の生活の中では、なかなか自分の意見を言いづらいこともある。
- ・友達に合わせるだけでなく、自分の意見や思っていることも伝えられるようにしていこうと話した。

五年生（授業内容…生命の尊さ）

- ・辛いことがあったら相談したり、困っている人がいれば声をかけてあげたりする。
- ・命を無駄にしないように生きないといけない。
- ・経験したことがなくても、相手の気持ちに寄り添って考える想像力を持てるといいと話した。
- ・自分も相手も大切に生き方が大切であること。
- ・生まれてきた時のこと、命が生まれることの大切さ、大変さなどを話した。

六年生（授業内容…相互理解・寛容）

- ・相手の心を思う気持ちを大切にしていく。
- ・みんながそれぞれ正直に気持ちを伝えれば解決できる
- ・より良い人生を送るためには、人との付き合いは大事にすることについて振り返った。